

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分		専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		内科学		必修/選択の別		必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時間		前期 水 6限	教室名	401
担 当 教 員		北野富美雄	実務経験とその関連資格	八尾徳洲会総合病院に薬剤師として勤務。業務は調剤(入院・外来)、服薬指導(入院・外来) 薬品管理 薬品情報提供 新薬治験・研究 製剤(院内薬品) 医薬品の再評価・審査、入院患者(内科)の臨床薬剤師に従事。				
《授業科目における学習内容》								
患者の高齢化が進んでいる今日、内科疾患を有する率が増加している。内科は医学の基本である。内科を履修することで、内科疾患の ①成因 ②診断 ③症状 ④治療 を理解することができる。将来、言語聴覚士の日常業務において、チーム医療の一員として参画できる。受け持ち患者の全身状態を把握できる。内科学は言語聴覚士国家試験の科目であり、国家資格取得に寄与できる。								
《成績評価の方法と基準》								
本試験(記述形式)講義終了後、別日に行う 本試験の点数を100%成績評価とする。 60点以上を合格とする								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
内科学 8版 編集 北村 論 コメディカルのための専門基礎分野テキスト 中外医学社 2024年 言語聴覚士国家試験問題								
《授業外における学習方法》								
講義の前後につながりがあるので、前回の練習問題を確認してほしい。次回にすることを予習してほしい。								
《履修に当たっての留意点》								
わからないところがあれば、遠慮なく質問してほしい								
授業の方法		内 容				使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系Ⅰ 逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌など解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる				教科書 配布プリント	逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌の予習
		各コマにおける授業予定	食道、胃の構造と機能 消化性出血 食道系疾患(逆流性食道炎 食道裂孔ヘルニア 食道癌)胃十二指腸疾患(急性胃炎 慢性胃炎 胃十二指腸潰瘍 胃癌)の治療について学ぶ					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系Ⅱ 腸の構造機能 急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の治療が理解できる				教科書 配布プリント	逆流性食道炎、胃十二指腸潰瘍、胃癌の復習と急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の予習
		各コマにおける授業予定	小腸、大腸の構造機能 急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 過敏性腸症候群 大腸ポリープ 大腸癌の検査 治療について学ぶ					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝胆膵系 急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる				教科書 配布プリント	急性腸炎 虫垂炎 腸閉塞 クロウン病 潰瘍性大腸炎 大腸癌の復習と急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌の予習
		各コマにおける授業予定	肝臓、膵臓 胆嚢の構造と機能 肝臓疾患(急性肝炎(ウイルス、薬剤、アルコール性) 慢性肝炎 肝硬変 肝癌) 胆嚢疾患 膵臓疾患(急性膵炎 慢性膵炎)の検査と治療を学ぶ					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系疾患Ⅰ 末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる				教科書 配布プリント	急性肝炎、肝硬変、胆嚢炎、急性膵炎 肝癌の復習と 末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患の予習
		各コマにおける授業予定	下垂体前葉 後葉 甲状腺の構造、機能 末端肥大症 下垂体機能低下症 尿崩症 甲状腺機能亢進症(バセドウ病) 甲状腺機能低下症(橋本病)の検査 治療について学ぶ					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系疾患Ⅱ 褐色細胞腫、クッシング症候群、副腎皮質解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる				教科書 配布プリント	末端肥大症、尿崩症、甲状腺疾患の復習と褐色細胞腫、クッシング症候群の予習
		各コマにおける授業予定	副腎(皮質 髄質) 性腺の構造、機能 副腎皮質疾患(クッシング症候群 アジソン病 原発性アルドステロン症)副腎髄質疾患(褐色細胞腫)の検査 治療について学ぶ					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝性疾患 脂質異常症 糖尿病Ⅰ型Ⅱ型 高尿酸血症(痛風) 解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる	教科書 配布プリント	褐色細胞腫、クッシング症候群の復習と 脂質異常症 糖尿病、痛風の予習
		各コマにおける授業予定	膵臓 ランゲルハンス島 グルカゴン インスリン 糖の代謝 プリン体の代謝 高血糖症状 糖尿病 糖尿病合併症 高尿酸血症 検査 治療について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患 気管支喘息 肺炎 慢性閉塞性肺疾患 解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる	教科書 配布プリント	脂質異常症 糖尿病、痛風の復習と気管支喘息 肺炎 慢性閉塞性肺疾患(COPD) 上気道炎 の予習
		各コマにおける授業予定	気管支、肺の機能と構造。閉塞性換気障害、拘束性換気障害 上気道炎、気管支炎、気管支喘息、肺炎、慢性閉塞性肺疾患、胸膜炎の検査、治療について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患 慢性心不全(うっ血性) 高血圧(二次性、本態性) 循環器の解剖、生理、検査、症状、治療が理解できる	教科書 配布プリント	気管支喘息 肺炎 慢性閉塞性肺疾患(COPD) 上気道炎の復習と心不全(急性 うっ血性) 不整脈 高血圧の予習
		各コマにおける授業予定	循環器の解剖 心臓の機能、刺激伝導系 血圧の調節 ①慢性(うっ血性)心不全 左心不全 右心不全 ②高血圧(二次性、本態性)について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			